

会 議 録	
会 議 名	令和元年度 第1回 丸亀市未来を築く地域戦略会議
開催日時	令和元年8月30日(金) 10:00~11:10
開催場所	丸亀市役所 本館2階第3会議室
出席者	<p><b>出席委員</b>            岩本 直、高井 宏幸、久富 啓至、高木 和代、中田 陽子、菅 弘、佐藤 国夫、真鍋 有紀子、西川 真智子、藤井 満美、奥田 徹、塩田 覚、宮川 孝洋、塚本 詩乃</p> <p><b>欠席委員</b>            漆原 光徳、明石 安哲、高木 明美</p> <p><b>事務局</b>            市長公室長 横田 拓也            (秘書政策課) 課長 窪田 徹也、副課長 谷本智子、担当長 野本 政宏、主査 宇野 大志郎</p>
議 題	1. 平成30年度及び令和元年度の地方創生推進交付金事業について 2. 重要業績成果指標(KPI)の進捗状況について 3. 第2期人口ビジョン・総合戦略の策定方針について 4. その他
傍聴者	0名
発言者	議事の概要及び発言の要旨
窪田課長	<p>ただ今より、第1回目の丸亀市未来を築く地域戦略会議を開会いたします。議事に入ります前に、本日の会議資料を確認します。</p> <p>以後の議事につきましては、会長に議長をお願いします。</p>
岩本会長	<p>議事に入ります前に、現在14名の委員のご出席をいただいておりますので、丸亀市附属機関設置条例の規定に基づき会議が有効に成立しておりますことをご報告させていただきます。</p> <p>それでは、次第に従いまして進めさせていただきます。議事の1「平成30年度及び令和元年度の地方創生推進交付金事業について」、議事の2「重要業績成果指標(KPI)の進捗状況について」、この2つは現在の第1期計画に関わる内容ですので、合わせて事務局より説明をお願いします。</p>
秘書政策課 宇野	<資料に基づき説明>
塩田委員	<p>地域商社事業の昨年度の売上実績が低いにもかかわらず、今年度の目標値が大きく増えていますが理由はありますか。</p>
秘書政策課 宇野	<p>国に地方創生推進交付金を申請する時点で、事業計画期間の3年間について目標</p>

	<p>値を設定する必要があり、その数値が記載されているものです。</p>
真鍋委員	<p>定住自立圏合同就職面接会を中止した理由を教えてください。民間企業の立場からしますと、就職情報サイトのマイナビに登録するには最低100万円～150万円、企業説明会も1回40万円～50万円ほど経費が必要で、中小企業が参加できにくい現状がありますので、貴重な機会だったと思います。</p>
秘書政策課 宇野	<p>この就職説明会を始めた時期は、日本全体として景気が上向き、学生側が有利な売り手市場の状況になり始めた時期で、他でも就職先が充実しており、開催しても学生側が集まらないため中止したものです。その代わりとして、子どもの頃から地元の企業を知ってもらえるよう、市内中学生を対象に地元企業を紹介する産業教育事業という取組を始めました。</p>
岩本会長	<p>それでは、他にご意見もないようですので、次に議事の3「第2期人口ビジョン・総合戦略の策定方針」について事務局より説明をお願いします。</p>
秘書政策課 宇野	<p>&lt;資料に基づき説明&gt;</p>
真鍋委員	<p>人口構成は税収やまちの活力、さらには施策の立案にも影響すると思います。現実には人口がほぼ維持の状況となっている原因を教えてください。</p>
秘書政策課 宇野	<p>自然増減については、出生者数よりも死亡者数が多い自然減が続いています。社会増減については、成果指標の状況にありますように、社会増が続いており、ほぼ本市では人口維持となっている状況です。</p>
塩田委員	<p>外国人人口の状況を見ますと、5年間で500人ほど増えていますので、その影響も含めて考える必要があると思います。</p>
藤井委員	<p>外国人の方は、技能実習や特定技能の関係で、ある程度の期限を前提に日本にいられている方が多いです。人口減少は緩やかな状況との説明でしたが、そうした外国人の方は、他とも比較しながら国を選んでいきますので、日本自体の魅力がなくなると来なくなってしまう可能性があります。</p>
塩田委員	<p>先日のネット記事には、外国人の方が働く国の人気に関する調査があり、日本は33カ国のなかで下から2番目でしたので、かなり魅力が落ちているのだと思います。最近は給料も中国の方が良く、例えばベトナムの方も日本より中国を選んでいる実態もあり、これまでとは違う状況ですので考慮した方が良いと思います。</p>
窪田課長	<p>市の外国人人口の増加については、造船業界への技能実習生の増加が主な要因と</p>

	<p>なっています。今年4月からは、特定技能という新たな在留資格が創設されており、技能実習で働きに来ている方の期限が特定技能に移って延びることや、新たに特定技能を目指して日本に来る外国人の方が増えることも考えられています。市ではベトナム人も少しずつ増えている状況もありますので、国の動向も踏まえながら、次期計画にどう反映させていくか検討していきます。</p>
塚本委員	<p>先ほど真鍋委員のご意見にもありましたが、次期計画では人口構造の割合は示していただけますか。</p>
秘書政策課 宇野	<p>第1期計画でもその時点の市の人口構造を表で示しておりますので、現時点の内容に改訂する予定です。</p>
塚本委員	<p>子育て面など外国人の方たちが暮らしやすい生活環境づくりも課題になると思いますが、次期計画ではそのような内容も検討されますか。</p>
秘書政策課 宇野	<p>現在の第1期計画で言いますと、「安心して暮らせる」分野に関係することですので、次期計画のなかでも検討していきます。</p>
菅委員	<p>外国人労働者の人数について事業者ごとに把握はしていますか。</p>
窪田課長	<p>在留資格は入管の方での付与となりますので、データは持ち合わせていません。</p>
菅委員	<p>採用は景況感にも左右されますし、外国人を多く採用されている企業のヒアリングを進めるなど、後付けで注視するより前倒しでモニタリングの方が先々の採用数なども見えてくる可能性があると思います。</p>
窪田課長	<p>市内の造船業界など必要に応じて状況の調査も行いたいと思います。</p>
塚本委員	<p>わかりやすい整理の仕方や情報発信とは具体的にどのようなものですか。</p>
秘書政策課 宇野	<p>市民の方に情報を提供する場合、伝わらないと効果がありませんので、例えばホームページなどでは、表現の仕方も含めて、分かりやすいかたちで計画内容をお示ししたいと考えています。</p>
奥田委員	<p>計画の体系イメージ図がありますが、この中の具体的な取組、また、それに基づく予算事業は既にあると思いますが、それを示すことはできますか。例のある方がわかりやすいです。</p>
秘書政策課 宇野	<p>今回のイメージ図には載せていませんが、第1期計画では具体的な取組まで定め</p>

	<p>ています。第2期計画についてもその部分を見直し、お示ししていく予定です。また、第2期からは、進行管理の過程で関連する予算事業等も示してまいりたいと考えています。</p>
窪田課長	<p>奥田委員のご指摘は私どもも認識しており、第2期ではその反省も踏まえて、見せ方に気をつけたいと考えています。</p>
岩本会長	<p>それでは、他にご意見もないようですので、次に議事の4「その他」ですが、事務局より何かございますか。</p>
秘書政策課 宇野	<p>&lt;アンケート調査について、資料に基づき説明&gt;</p>
岩本会長	<p>アンケート調査については報告事項ということでございました。集計結果については次回の会議で示されるとのことです。</p> <p>それでは、以上で本日の会議を終了します。</p> <p style="text-align: right;">(会議終了)</p>